

平成21年3月期中間決算発表 補足資料

平成20年10月29日
日本ガイシ株式会社

□ はH20/9修正発表値

□ はH20/9修正発表値

	20年3月期中間		21年3月期中間		前年 同期比	20年3月期			21年3月期			
	実績	構成比	実績	構成比		実績	構成比	前期比	見通し	構成比	前期比	
	億円	%	1,520 億円	%	%	億円	%	%	3,100 億円	%	%	
売上高合計	1,737	100	1,523	100	88	3,649	100	114	2,950	100	81	
<海外売上高合計>	<935>		<828>			<1,798>			<1,525>			
単独売上高計	1,094	100	977	100	89	2,171	100	97	1,920	100	88	
(うち輸出計)	(498)		(385)		77	(929)		122	(747)		80	
グループ会社 NET売上高計	643		547		85	1,478		152	1,030		70	
電力関連事業	379	22	355	361	24	825	23	110	840	28	102	
単独売上高	283	26	283	29	100	638	29	114	670	35	105	
(うち輸出)	(109)		(118)		108	(214)		115	(272)		127	
グループ会社 NET売上高	97		78		80	187		97	170		91	
営業利益 (%)	40	(10.6%)	25	31	(8.5%)	87	(10.6%)	136	75	(8.9%)	86	
セラミックス事業	840	48	800	797	52	1,623	44	128	1,550	1,435	49	88
単独売上高	552	50	455	47	82	1,019	47	127	830	43	81	
(うち輸出)	(284)		(176)		62	(512)		141	(315)		61	
グループ会社 NET売上高	287		342		119	604		130	605		100	
営業利益 (%)	236	(28.2%)	200	198	(24.8%)	438	(27.0%)	141	330	265	(18.5%)	60
エレクトロニクス事業	415	24	365	365	24	797	22	107	710	675	23	85
単独売上高	244	22	238	24	98	470	22	103	420	22	89	
(うち輸出)	(105)		(91)		87	(203)		96	(159)		78	
グループ会社 NET売上高	171		127		74	327		114	255		78	
営業利益 (%)	81	(19.5%)	55	61	(16.7%)	135	(16.9%)	103	95	80	(11.9%)	59
エンジニアリング事業	118	7				441	12	97				
単独売上高	16	1				44	2	11				
(うち輸出)	(0)					(0)		-				
グループ会社 NET売上高	102					397		910				
営業利益 (%)	-9	(-7.4%)				32	(7.3%)	221				
セグメント間売上消去	-15		-0.3			-37			-			
為替レート(円/\$)	120		106			118			104			
為替レート(円/ER)	160		162			162			153			
営業利益	349	20.2	280	290	19.0	694	19.0	133	500	420	14.2	61
単独営業利益	202	18.4	145	145	14.9	366	16.9	120	180	9.4	49	
経常利益	353	20.3	285	289	19.0	693	19.0	138	530	440	14.9	63
単独経常利益	213	19.5	161	161	16.5	377	17.4	107	210	10.9	56	
当期純利益	258	14.8	185	188	12.3	460	12.6	156	345	300	10.2	65
単独当期純利益	185	16.9	101	101	10.3	226	10.4	99	120	6.3	53	
研究開発費	57	3.3	57	57	3.8	132	3.6	109	130	4.4	98	
単独研究開発費	45	4.1	47	47	4.8	106	4.9		110	5.7		
設備投資(工事へ入)	107	6.2	167	167	11.0	214	5.9	82	430	400	13.6	187
単独設備投資	44		50	50		87			125			
減価償却費	127	7.3	133	133	8.7	263	7.2	110	275	9.3	105	
単独減価償却費	53		56	56		109			120			

平成21年3月期中間 連結業績の要点

- ① 概況 前年同期比減収減益
セラミックス事業は米国の景気低迷や原油高騰の影響により自動車販売が低調なことから自動車触媒担体・ディーゼル関連製品の需要が減少し大幅減収減益。エレクトロニクス事業も半導体メーカーの設備投資減による需要減により減収減益。電力関連は引き続き海外でのガスやNAS電池の需要が堅調なるも前年同期比では減収減益。
- ② 為替影響
連結: 売上△34億円、営業利益△16億円(前中間期120円→当中間期106円/\$、160→162円/ER)
単独: 売上△26億円、営業利益△12億円(120→105円/\$、161→163円/ER)
- ③ 事業別業績概況
電力関連 : 前年同期比18億円の減収(為替影響△13億円)。NAS電池は海外向けの需要増加。がいしは国内500KVや中国向けの需要が堅調なるも為替や諸資材高騰等の影響で前年同期比では減収。利益も9億円の減益(為替影響△5億円)。
セラミックス : 前年同期比43億円の減収(為替影響△9億円)。自動車関連は米国の小型トラック販売低迷によりSiC-DPFの需要が減少した他、自動車用触媒担体も景気後退や原油高騰の影響により自動車販売台数が減少し大幅減収。産業用機器、燃焼装置も減収。利益は、売上減のほか為替影響もあり38億円の減益(為替影響△2億円)。
エレクトロニクス : 前年同期比50億円の減収(為替影響△12億円)。ベリリウム銅展伸材は中国市場の需要に支えられ堅調なるも前年同期比微減。半導体製造装置用セラミックスは半導体メーカーの設備投資減による需要減少により大幅減収。プリンター用機能部品は客先の販売台数増加により前年同期比増収。双信電機は電子部品全体の需給軟化により前年同期比減収。利益は売上減少や為替円高等の影響により20億円の減益(為替影響△8億円)。
- ④ 当期純利益 関係会社株式売却益100.5億円を計上した前年との比較では70億円の減益。
- ⑤ 連結範囲
連結子会社数 前中間期55社→当中間期56社、
持分法適用会社数 3社(メタウォーター(株)を追加)

平成21年3月期 連結業績見通しの要点

- ① 概況 電力関連では中国でのがいし需要やNAS電池の売上増により増収を見込むが、セラミックス事業は米国の景気後退による自動車販売台数の低迷により自動車・ディーゼル関連製品が減少し大幅な減収減益。エレクトロニクス事業は半導体メーカーの設備投資抑制により半導体製造装置用セラミックスの需要減少により大幅な減収減益。この他、エンジニアリング事業連結除外、為替円高、諸資材高騰の影響等もあり、過去最高益を更新した前期比では大幅な減収減益となる見通し。
- ② 事業別業績見通し
電力関連 : 前期比増収。がいしは国内500KVや中国向けの需要が引き続き堅調なるも、為替の影響等により前期並み(為替影響△32億円)。NAS電池は国内風力発電向けの需要が前年同様高水準で推移した他、海外向けの需要も増加し増収。利益は売上増加も為替や諸資材値上りの影響があり減益の見通し(為替影響△15億円)。
セラミックス : 前期比大幅減収(為替影響△57億円)。SiC-DPFを始めとするディーゼル関連製品、自動車用触媒担体が大幅な減収の見通し。産業用機器は微増収、燃焼装置はPDP炉の設備投資一巡により減収の見込み。利益はディーゼル関連製品や自動車用触媒単体の大幅な売上減少に加え、為替円高影響もあり前年比では大幅な減益となる見込み(為替影響△17億円)。
エレクトロニクス : 前期比減収(為替影響△23億円)。ベリリウム銅展伸材は携帯電話市場の減速や銅価格下落の影響により前期比で減収。半導体製造装置用セラミックスも半導体メーカーの設備投資抑制により大幅な受注減。プリンター用機能部品は、客先の販売数量増加により前期比で増収。双信電機は通信機器及び産業機器市場の低迷や競争激化により前期比で減収。利益は半導体製造装置用セラミックスの落ち込みが大きく、前期比で大幅な減益となる見込み(為替影響△14億円)。
- ③ 為替影響
連結: 売上△112億円、営業利益△45億円(前期118円→当期104円/\$、162円→153円/ER)
単独: 売上△65億円、営業利益△37億円(116円→102円/\$、161円→147円/ER)

未確定月の為替前提→ドル95円、ユーロ125円(連結10月以降、単独12月以降)
下期の為替1円影響→ドル: 売上△2.6億円、営業利益△1.2億円、
ユーロ: 売上△2.0億円、営業利益: △0.5億円
- ④ ROE 9.4% (前期比△5.9%)
- ⑤ 配当見込み: 中間11円、期末11円の年間22円の予定。
- ⑥ 当期純利益 関係会社株式売却益100.5億円を計上した前年との比較では160億円の減益見通し
- ⑦ 連結範囲 連結子会社数 前期56社→当期56社、
持分法適用会社数 3社(メタウォーター(株)を追加)